



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。※ロットNo.は、ブランドラベルに表示しています。

■取付けされる方へのお願い

- 本製品を使ってサーモス 防火FIX窓を組立てる場合、『住宅防火取扱い事業所』として登録されていることが必要です。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意…取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

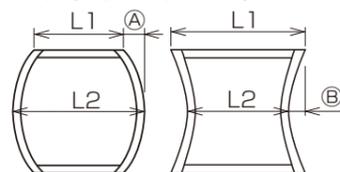
- 複層ガラス、後付けビードは必ず指定のものを使用してください。指定部品を使用しない場合、所定の防火性能を満たしません。
- 本製品は、複層ガラスを使用するため、製品重量が最大80kgとなります。枠の垂れ下がり・ガラス落下防止のため、下記事項をお守りください。
 - ・必ず指定のスクリュー釘で枠を固定してください。
 - ・必ず45×100mm以上の窓台(敷居)・30mm厚以上の間柱(ピッチ500mm以下)で開口部を作ってください。
 - ・開口部を付け枠などでふかす(調整する)場合は、一体物と同じ強度になるよう取付けてください。
 - ・ガラス入れ後、ガラスを外れにくくするため、縦枠補強金具を、必ず指定のねじで取付けてください。
- 漏水防止のため、下記事項をお守りください。
 - ・本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。防水テープと枠との納まりについては、防水テープ取扱い説明書を参照してください。
 - ・枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。
 - ・浴室にご使用の場合は、必ず浴室防水部品セット(別売り)を使用してください。

■取付け上のおお願い

- 反り防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。

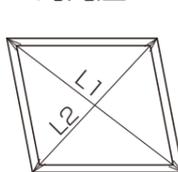
- 躯体に固定する際に、サッシ枠が下記の寸法以下になっているかを確認して取付けてください。

■サッシ枠のフレ・ツツミ



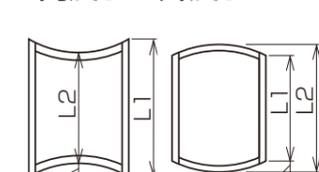
L2-L1	A	L1-L2	B
3	1.5	3	1.5

■サッシ枠対角差



C
2

■サッシ上下枠の内反り・外反り



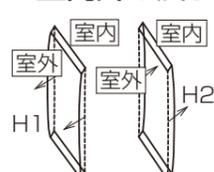
L1-L2	D	L2-L1	E
3	2	3	1.5

■サッシ枠のねじれ



F
2

■サッシ枠の室内外の反り



H1	H2
1	1

- テラス納まりの場合、床のフロアラインは必ず土台(下枠取付け位置)から37.5±1mmにしてください。(204単純段差の場合は27.5mm)アングルと床にすき間ができたり、アングルが取付かないおそれがあります。

■取付けねじ・押縁・部品一覧表

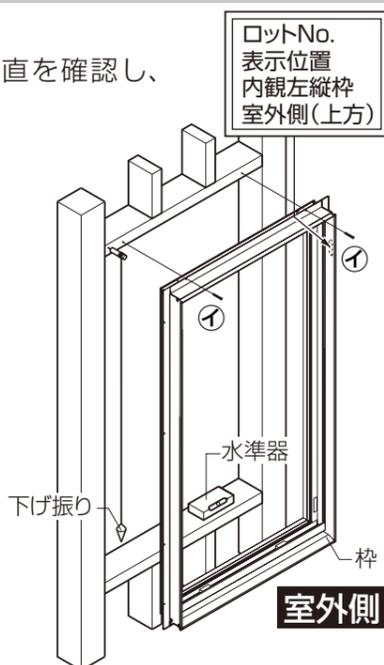
① スクリュー釘 φ2.1×32	② 丸木ねじ φ3.5×25	③ 縦枠補強金具 L=50, 70, 230	④ ワンウェイねじ M4×12	⑤ なべタッピンねじ3種 M4×10	⑥ 外れ止めビード	押縁 上用/1本 縦用/2本
------------------------	----------------------	------------------------------	-----------------------	--------------------------	--------------	----------------------

※④はサイズにより無い場合があります。③はサイズによりL寸・数量の使い分けがあります。

■取付け順序

1 枠の仮止め

- 開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めます。

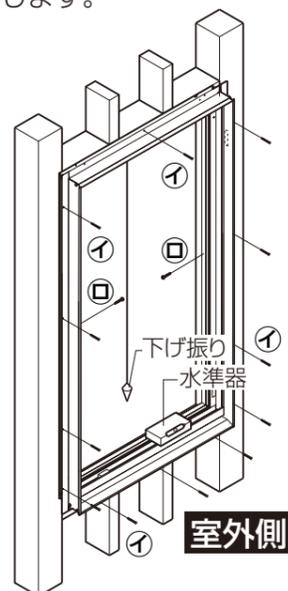
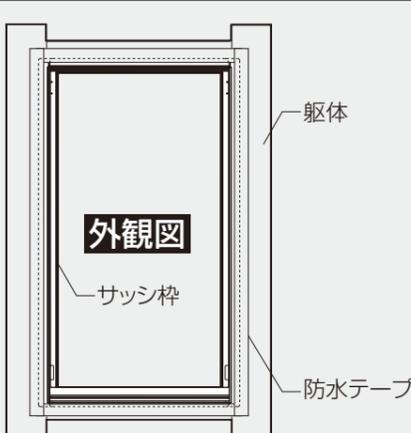


2 枠の調整と固定

- 下げ振り・水準器で枠のねじれ・倒れ・ゆがみを直した後、固定します。

▲注意

- 枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。
- 本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。



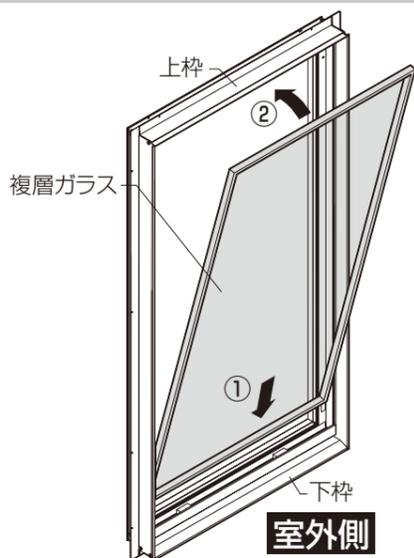
取付け順序

3 ガラスの建込み

- 下枠→上枠の順にガラスを室外側からはめ込みます。

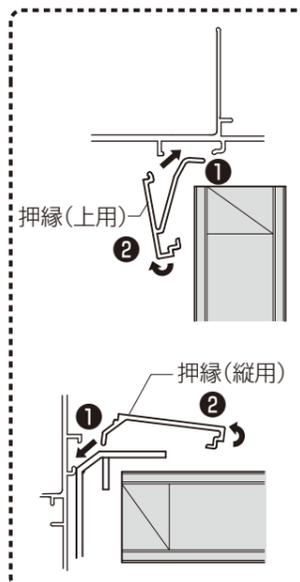
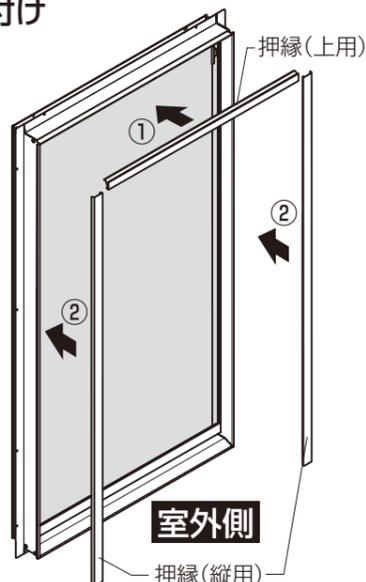
▲ 注意

- 複層ガラスは必ず指定のものを使用してください。



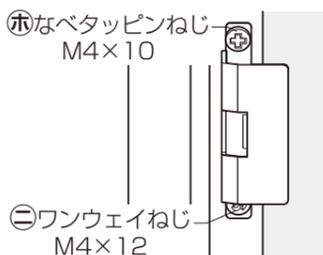
5 押縁の取付け

- 上→縦の順に押縁を入れます。

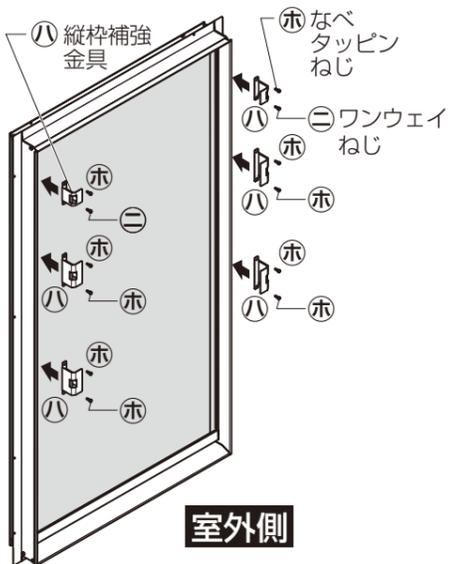


4 縦枠補強金具の取付け

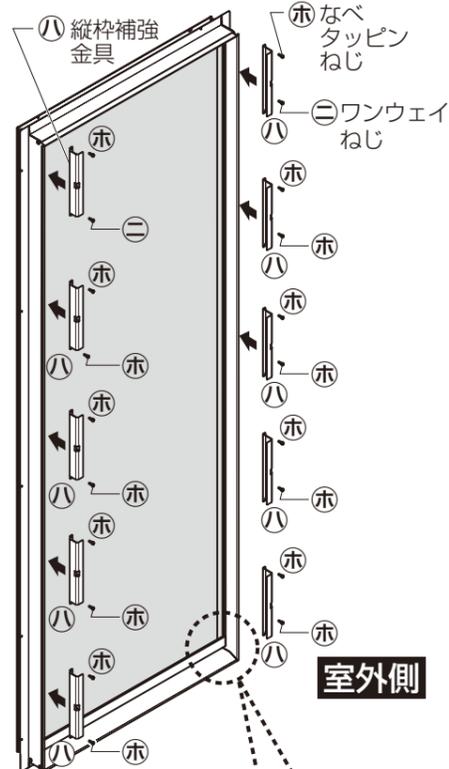
- 縦枠補強金具を取付け穴に合わせ、ねじ①で固定します。
- ※ 縦枠補強金具は、サイズにより大きさ、個数がかかりますが、取付け方は同じです。
- ※ ワンウェイねじは一番上の縦枠補強金具を固定するために、左右1本ずつ使います。ねじの種類と位置を間違えないようにしてください。



窓サイズ

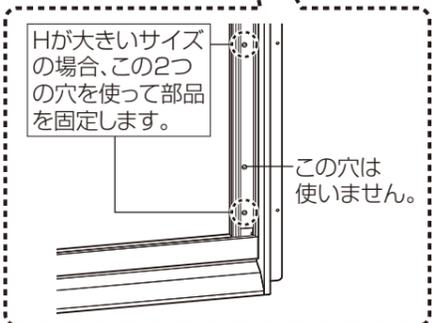


テラスサイズ



▲ 注意

- 必ず指定のねじで取付けてください。



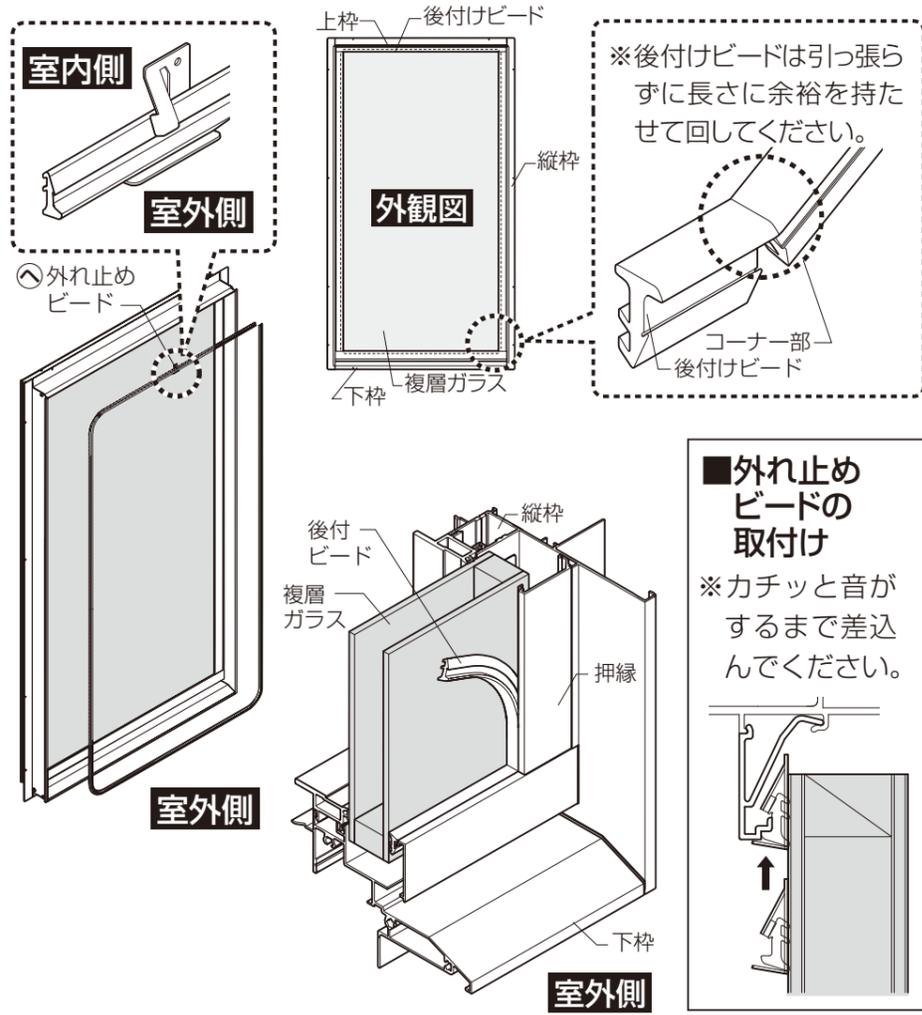
6 後付けビードおよび外れ止めビードの取付け

- 外れ止めビードに後付けビードを挿入し、外れ止めビードが上部中央にくるようにして四方に後付けビードを回します。

▲ 注意

- 後付けビードは必ず指定のものを使用してください。

- ※ 後付けビードは、必ず上部のコーナーにつなぎ目をもってきてください。
- ※ 後付けビードは引っ張らずに長さに余裕を持たせて回してください。目安として10mm/m長くしてください。
- ※ ビードの押込みがきつい場合は、後付けビードを100mm程度に切断して上・縦の3方に入れ、押縁とガラスのクリアランスを確保してから押込んでください。



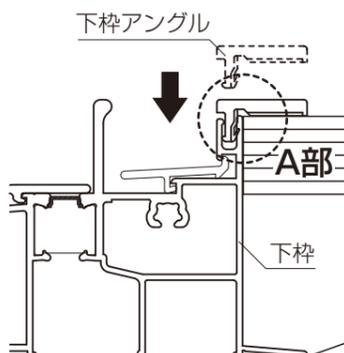
■ 外れ止めビードの取付け

- ※ カチッと音がするまで差込んでください。

下枠アングルの取付け

■ 下枠アングルの取付け(テラスのみ)

- ※ 下枠アングルは、内装材施工後に取付けてください。
- ※ 下枠アングルの床の高さ違いの対応範囲は、上に2mm、下に1mmです。それ以上は対応できません。なお、上方向に調整時は、縦枠アングルの下部が内装材に干渉しますので、必要に応じて干渉部を切欠いてください。また、高さ調整機能はあくまで補助的な機能ですので、床の高さは確実に出してください。
- ① 下枠アングル取付け部を必ず清掃し、汚れ(泥・砂)・ホコリ・油などを取ってください。取付け部に汚れ(泥・砂)・ホコリ・油などが付着していると、両面テープの接着力が低下し、外れの原因になるおそれがあります。
- ② リケイ紙をはがし、下枠アングル端部を縦枠アングルに合わせ、下枠溝部にはめ込みます。張直しをしないでください。接着力が低下し、外れの原因になるおそれがあります。
- ③ 内装材に強く押付けて圧着します。



■ A部詳細図

